

ながいずみクチコミガイド③
下土狩駅の歴史

昔、下土狩駅は三島駅だった？

Enjoy!



Nagaizumi
 Sanpo

発行 ながいずみ観光交流協会



昭和43年最後のSL

昔、下土狩駅は三島駅だったってホント？

開業は、御殿場線が東海道本線の一部だった明治31年6月で、当時の駅名は「三島駅」。当駅まで延伸された豆相鉄道（現伊豆箱根鉄道駿豆線）との乗換駅として賑わいました。

昭和9年、下土狩駅に改称、12月には熱海～沼津間の新線開業に伴い2代目三島駅が開業、駿豆線は下土狩駅乗り入れを止め2代目三島駅に起点を変更しました。これ以降、当駅は御殿場線の間駅となっています。

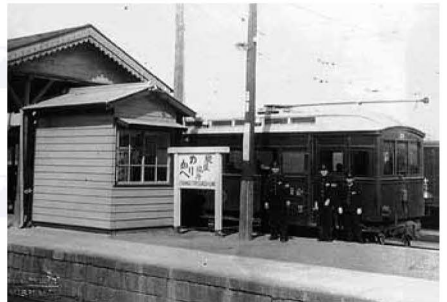


東海道本線の一部だった頃の御殿場線（山北）※1

クチコミ その1 もう一つの三島駅？

「三島駅」としての開業当初、駅前には旅館や商人宿などが並び、宿泊客も日に100人を超えるなど、湯治客や行商人が行き交う伊豆の玄関口として栄えていました。その後、昭和9年の丹那トンネル開通と同時に「下土狩駅」と改称されました。

現在では沼津方面への通勤、通学で賑わい、また、周辺には県指定天然記念物「鮎壺の滝」や「コミュニティながいずみ」などの文化施設があります。



旧三島駅 昭和2年当時（現下土狩駅）※1



旧三島駅周辺 昭和3年当時（30周年記念祝賀会）



旧三島駅周辺 昭和3年当時（出店）



昭和35年頃の下土狩駅 ※2



旧三島駅周辺 昭和3年当時（式典）



昭和38年頃の下土狩駅周辺



昭和40年代の下土狩駅

※1 写真提供：文化堂印刷株式会社「御殿場線物語」より ※2 写真提供：株式会社 郷土出版社「沼津今昔写真帖」より

ながいずみ観光交流協会 TEL.055-988-8780

〒411-0943 静岡県駿東郡長泉町下土狩1321 ■9:00～18:00（土・日・祝は17:00まで）■月曜定休